

クール・ジャパン推進の取組について

平成25年6月
経済産業省

1. クール・ジャパン戦略について

現状と課題

- コンテンツ、ファッション、アニメ等、海外で人気の高い日本の商品・サービスは多数存在。
こうした「日本の魅力」を「産業」に転換し、経済再生・地域活性化につなげることが必要。
- しかしながら、日本の魅力を海外にアピールする上で潜在能力を十分発揮できておらず、海外需要を取り込めていない。
- 特に、クール・ジャパンを支えるクリエイター、デザイナー等や中小企業は、足がかりにすべき海外拠点がなく、金融機関からの資金調達が困難である等の理由により、単独で海外展開することは困難な状況。
- このため、戦略的な海外展開のためのクールジャパン戦略の早期作成、実行が必要。

戦略的海外展開のための対応

①日本ブーム創出

日本の魅力の効果的発信

〔 コンテンツの海外展開 〕

ローカライズ支援等

②現地で稼ぐ

現地で稼ぐためのプラットフォーム構築

〔 日本のコンテンツ専用チャンネルの確保や商業施設等における関連商品の販売 〕

リスクマネー供給等

③日本で消費

日本に呼び込み大きく消費を促す

〔 外国人観光客・ビジネス客の集客 〕

ビジット・ジャパン

【参考】「大きく稼ぐ」クール・ジャパン戦略の全体像

クールジャパン関連商品

1. 日本ブーム演出
(配信・放送メディア)

2. 現地で稼ぐ
(ロジスティクス・商業拠点)

3. 日本で消費
(インバウンド)

異業種連携による
インキュベーション
の仕組み

○特定分野で企業が「大きく稼ぐ」海外事業を行う際の
リスクマネー供給

○**全体戦略の立案**及び
個別企業への各種**行政サービス**

コンテンツ

- アニメ
- 音楽番組
- 情報番組 等

- 店舗(キャラクターグッズ等)
- イベント・ライブ会場
- CM出演(タレント)
- ダンス教室・ゲーセン 等

- 秋葉原【オタク層】

<消費財(BtoC)>

衣

- ファッション番組
- ドラマ 等

- 店舗(服、ネイルサロン等)
- ECサイト
- ファッションショー 等

- 銀座【マダム層】
- 渋谷【カワイイ系】
- 原宿【ストリート系】

- ファッション・アパレル
- 美容・化粧品

食

- 料理番組
- ドラマ 等

- 店舗・レストラン
- スーパー・コンビニ 等

- 築地【寿司】
- 野田【醤油】

- 外食(寿司、ラーメン、菓子等)
- レトルト等加工食品
- 酒・飲料
- 食器・調理器具

住

- バラエティ番組
- ドラマ 等

- 店舗(家電量販店等)
- ディーラー
- ECサイト 等

- 京都【ラグジュアリー層】

- 家電、ウオッシュレット等
- インテリア・家具
- 文房具・雑貨・伝統工芸品

観光

- 旅番組
- 情報番組 等

- 旅行代理店(ツアー)
- 航空会社 等

- 北海道【スキー客】
- 沖縄【ダイビング客】

- 観光名所
- 旅館・ホテル等

現地放送局との提携等を通じた放送・配信チャンネル確保

※日本発のコンテンツ・ファッション・食・観光等を海外の消費者に周知し、現地で日本ブームを創出

商業施設など小売流通業との連携等による販路開拓

※物販やサービス提供を通じて現地で収益をあげる仕組みを構築(店舗、EC、TVショッピング等)

「ビジット・ジャパン」

※本場(聖地)に日本ファンを呼び込み、日本での消費に結びつける仕組みの構築

国富の増大

2. 日本の魅力の効果的発信～コンテンツのローカライズ等支援～

○映像コンテンツの海外流通を促進するため、今般の補正予算で以下3点の支援を実施。

- ① 海外展開に必要な映像素材のローカライズ（字幕、吹き替え等）コストの補助
- ② プロモーション（PRイベントの開催、渡航費等）コストの補助
- ③ 海外放送局等との国際共同製作への支援

○①・②については、海外におけるコンテンツ流通の状況に柔軟に対応しつつ、ある程度の期間、継続的かつ安定的に講じるため、基金を設立。

（交付決定：平成26年3月まで。補助金の支払い：平成26年12月まで。）

《事業イメージ》

補正におけるコンテンツ海外展開支援施策：**170億円程度**
（うち 経産省：123億円程度、総務省：47億円程度）

基金：155億円程度

①ローカライズ支援 （経産省・総務省の共同要求）

クールジャパン戦略に役立つ番組、映画等の映像コンテンツのローカライズ（字幕付与、吹替え等）につき、その制作費の一部を、民間団体等を通じてコンテンツホルダー等に対して補助する。

【補助率】 1 / 2

95億円程度

②プロモーション等支援 （経産省の単独要求）

クールジャパン戦略に役立つコンテンツのプロモーションにつき、その活動費の一部を、民間団体等を通じてコンテンツホルダー等に対して補助する。

【補助率】 1 / 2

60億円程度

③国際共同製作支援 （総務省の単独要求）

アジアの重点対象国等において、日本の放送局等と海外の放送局が連携してコンテンツを製作・発信するモデル事業を行い、効果や課題を検証する。

【請負】

15億円程度

3. クール・ジャパン戦略推進事業～海外展開のためのプラットフォームの構築～

総額: 4. 6億円

事業の内容

事業の概要・目的

- アニメ、ファッション、食、地域産品や伝統文化など海外で人気の高いクール・ジャパンの魅力と底力を産業化し、海外市場の開拓を行うため、クール・ジャパンの担い手である地域の中小企業等の海外展開のためのプラットフォームを構築します。
- クール・ジャパンの担い手は、クリエイターなどの若者や中小企業、職人などです。これら海外販売のネットワークや実績を持たない担い手と販路を持つ内外の企業が、チームを組み海外市場を開拓します。
- ターゲット国と分野を決め、「業種を超えたチームづくり→市場調査→市場開拓→成果の検証→実際の事業展開」という民間企業の一貫した取組を支援し、新たな成長産業群を創出します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

国

補助 (2/3, 1/2)

民間事業者等

事業イメージ

○補助事業

1: 全体設計

- **コンセプト設計、ブランディング戦略構築**
(例: どの層に何を訴求するか)
- **コンソーシアム形成**
(例: ターゲット国のニーズに応じた企業チーム形成)
- **プロジェクトの全体管理**
(例: 補助金の管理)

2: 事業展開

- **商品選定、キュレーション**
(例: コンセプトに合う商品を全国から公募、選定)
- **アンテナショップ(期間限定)の設置**
(例: 現地百貨店でのテスト・マーケティング)
- **現地メディアを活用した広告・宣伝**
(例: 現地雑誌やネット(Baiduなど)を活用した広告)
- **現地パイヤーとのマッチング**
(例: テスト販売しながら現地流通とマッチング)

3: 成果分析

- **成果分析**
(例: 顧客反応や売れ筋分析)

企業チーム

- **取りまとめ企業が実施**
(例: 現地ネットワークを持つ流通業者等)
- **現地企業などと連携して実施**
- **中小企業がプロジェクトに参画**
(例: ファッション、コンテンツ、食、地域産品などクール・ジャパンを担う中小企業、若者、職人等)
- **取りまとめ企業、参画企業が実施**
(現地の連携企業からもノウハウを聴取)

クール・ジャパン海外展開のためのプラットフォームを構築

4

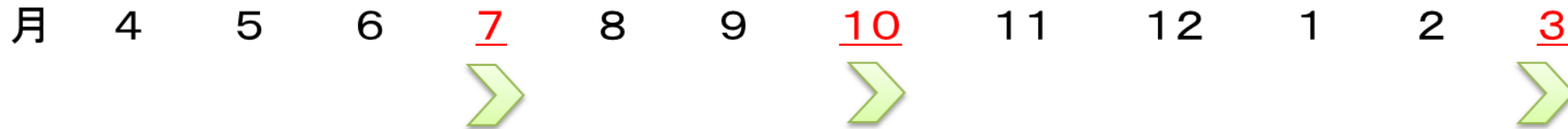
4. ビジネスマッチング大会（横断的異業種交流会開催事業）

■ビジネスマッチング大会とは

- クール・ジャパンとして海外で「大きく稼ぐ」ための異業種連携コンソーシアムを形成することを目的とした交流会開催事業。異業種連携コンソーシアムを形成したい企業が一堂に会し、聴講者にプレゼンテーションを行い、当該コンソーシアム形成を促します。

■平成25年度開催スケジュール(予定)

全国版



全国版は、7月4日・5日に、
六本木アカデミーヒルズ49「タワーホール」にて開催

地域版



※北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州・沖縄 9ブロックを予定

■過去の開催

<第1回>

日時：平成24年3月12日、4月24日

場所：経済産業省内会議室

プレゼン企業数：23社（コンテンツ編）、21社（流通・ディベ・商業施設編）

<第2回>

日時：平成24年10月12日、13日

場所：六本木ヒルズアカデミーヒルズ、渋谷ヒカリエ

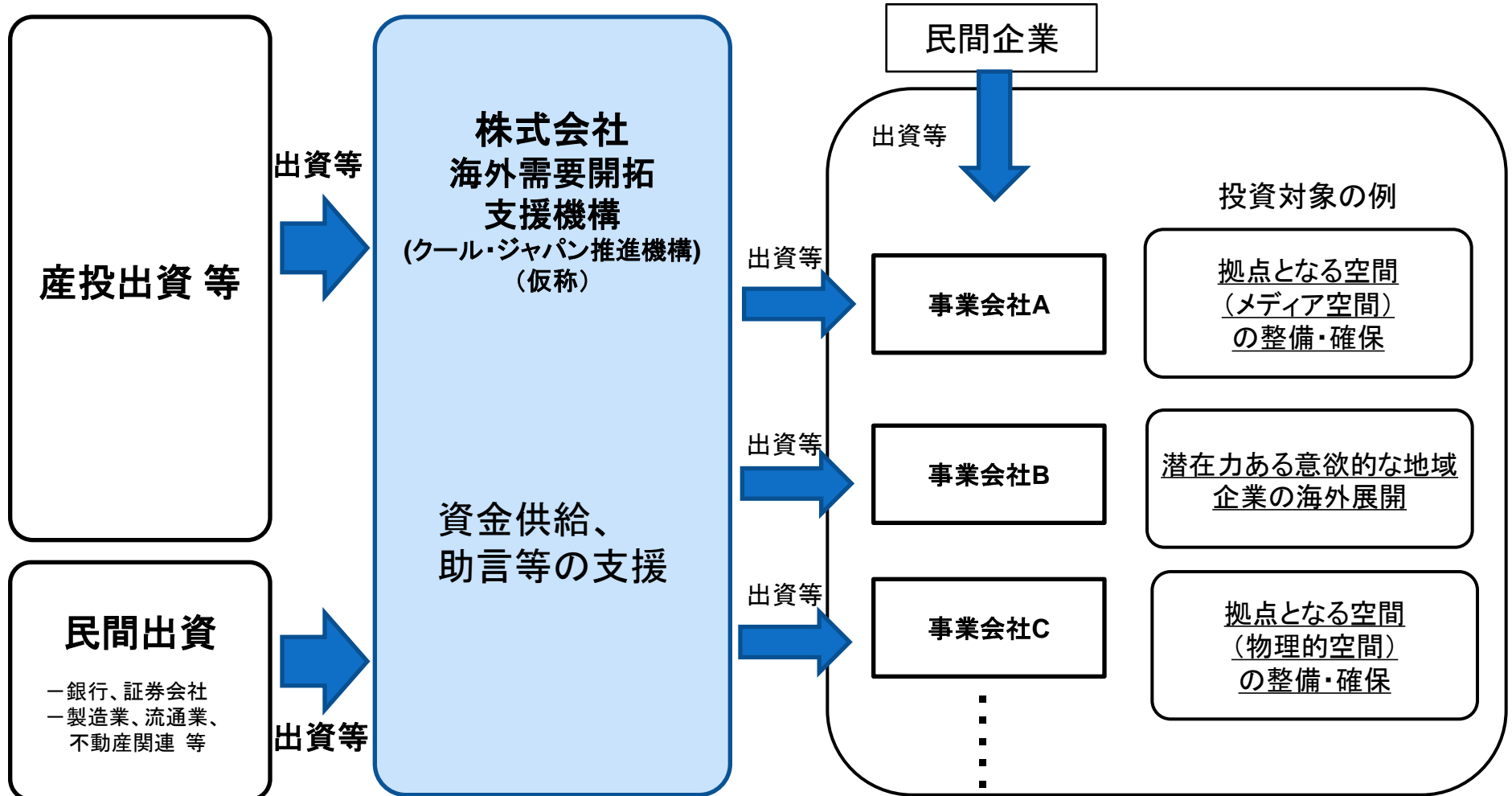
プレゼン企業数：64社



(参考) 第2回ビジネスマッチング大会の様子

5. リスクマネー供給～クール・ジャパン推進機構（仮称）の設立～

○産業化に向けたリスクマネーを供給するため、財政投融资特別会計（投資勘定）を活用（平成25年度500億円）してファンドを設立することとし、必要な法案を通常国会に提出予定。



※存続期間：概ね20年程度を想定

【参考】 リスクマネー供給の対象となる事業のイメージ

メディア空間型

・・・日本のコンテンツの放送配信
と関連商品の販売

ジャパン・チャンネル



放送
配信



(c) BAKUGAN PROJECT

テレビ放映・配信等+グッズ等販売

商品
販売



(c) BAKUGAN PROJECT

玩具など

アイドル系ドキュメンタリー映画
出展: NEW PEOPLE資料



化粧品など

物理的空間型

・・・商業施設との連携により
商品・サービスを一体的に提供

ジャパン・モール

ジャパン・ストリート

日本グルメ

インテリアショップ



食

住

衣

アパレルショップ

ネイルサロン

地域資源発掘型

・・・地域の特徴を活かした製品の海外展開



南部鉄器
中国で大人気



熊野美容筆
海外有名人も愛用

5. お問い合わせ先

ご質問等ございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

①ローカライズ支援

ジャパンコンテンツ海外展開支援事務局 (J-LOP事務局)

[http://www.j-lop.jp/
question@j-lop.jp](http://www.j-lop.jp/question@j-lop.jp)

テレビ番組: 経済産業省
メディア・コンテンツ課
又は総務省コンテンツ振
興課

その他: 経済産業省メディ
ア・コンテンツ課

②プロモーション等 支援

経済産業省メディア・
コンテンツ課

TEL: 03-3501-9537

③国際共同製作 支援

総務省
コンテンツ振興課

TEL: 03-5253-5739

④クール・ジャパン 戦略推進事業

⑤ビジネス・マッチン グ大会

⑥クール・ジャパン 推進機構(仮称)

経済産業省
クリエイティブ産業課

TEL: 03-3501-1750